

2014年1月～2024年6月まで当院にて ANCA 関連血管炎で入院された方へ

課題名：ANCA 関連血管炎の治療における有効性・安全性・予後に関する検討

## 1. 研究の対象

2014年1月～2024年6月までに当院にて ANCA 関連血管炎に対して治療を行った方を対象としています。

<ANCA 関連血管炎とは>

ANCA(アンカ)関連血管炎とは、血管に炎症が起こることにより、主に全身の細い動脈・静脈や、その先につながる毛細血管が傷つけられ、さまざまな障がいを引き起こす病気です。腎臓はしばしば標的臓器となりやすく、腎機能の増悪をきたします。

## 2. 研究目的・方法

ANCA 関連血管炎に対しては、血管の炎症を抑えるためにステロイドや免疫抑制薬を使用しますが、治療薬による副作用や感染症の発生や、入院などによる虚弱（フレイル）の悪化も問題となります。今回、予後や臨床データを解析することにより、治療薬による副作用を抑え、フレイルを悪化させないより良い治療内容について検討していきます。

## 3. 研究に用いる情報

皆様のカルテ情報から、患者背景（年齢、性別、家族構成、生活習慣、身長、体重、血圧、原疾患、内服薬など）、問診票の内容、臨床検査(採血検査、尿検査など)、転帰などの情報を調査させていただきます。

本研究のために血液や尿などの試料を頂くことはありません。

## 4. 研究期間

研究倫理審査委員会 承認後 ～ 2026年3月31日

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京都板橋区栄町 35 番 2 号

電話：03-3964-1141FAX：03-3964-1982

研究責任者：東京都健康長寿医療センター 腎臓内科・透析科部長 板橋美津世